

『九州百名山』へ登ろう

阿蘇根子岳東峰

7月1日(日)参加料 7,500円 マツモトセンノウがお迎え

体力度:3

ガイド:富永

標高差:約 650m

行動時間:約 5時間

集合場所

金立 SA 下駐車場・・・6:00

佐賀市役所西向い・6:15

諸富支所前・・・・・・6:30

みやま柳川道の駅・7:00

 ガイドクラブ連絡先

0952-37-0577 当日 090-8830-2269 根子岳天狗の崩壊箇所(白い部分)



<タイムスケジュールとコースの概要>

金立 SA 下駐車場 6:00・・・佐賀市役所西向い 6:15・・・諸富支所 6:30・・・みやま柳川道の駅 7:00・・・益城空港 IC8:00・・・前原牧場(大戸ノ口)登山口(1050m)9:00(ストレッチ)9:30・・・大戸尾根分岐 11:30・・・東峰(1408m)12:00(昼食)13:00 縦走路往復 14:00・・・(大戸尾根)・・・色見登山口(750m)16:00(ストレッチ)16:30==月周り温泉入浴 17:00~18:00==益城空港IC19:00==みやま柳川道の駅 20:00==諸富支所前 20:30==佐賀市役所西向い 20:45==金立 SA 下駐車場 21:00

※コースやタイムスケジュールは状況によって変更する事があります。

阿蘇五岳の一番東にそびえる根子岳は高岳と比べると低いのですが、特異な相貌で登高欲をそそります。しかし、2012年の集中豪雨で甚大な被害を受けヤカタガウドからの登山道は不通だったうえに2016年の地震で壊滅的な崩壊があり、このコースの登山道は当分見込めません。見晴新道も崩壊激しく、落石崩壊等超危険個所の連続で、サンガゆめ倶楽部山行にはとても使えません。というかどちらも通行止めです。天狗の基部も地震で大きく崩壊してコルまで近づけない状態です。現在登れるのは西峰と今回行く東峰のみとなりました。しかし東から見る崩壊した天狗峰も見ものです。縦走路を使って見晴新道分岐のすぐ先まで行けますが、こちらにも危険個所が多く倶楽部のコースには適していませんのでほんの少し縦走して危険個所の手前から戻ってきます。地震後の新たな根子岳を見て感じてください。この時期の根子岳はマツモトセンノウ(右の写真)が有名で大戸尾根の分岐付近に群生しています。



装備品名	◎＝絶対に必要 ○＝必要 △＝あれば便利		
雨具	◎	地図・コンパス	△
防寒具	○	タオル・バンダナ	○
帽子	◎	マグカップ	△
手袋	○	水に溶けるティッシュ	◎
スパッツ	○	ビニール袋	◎
ストック・ステッキ	○	時計	○
水・水筒	1.5L 以上	健康保険証写し	○
ザックカバー	○	非常食・行動食	◎
緊急用品・医療品	○	お弁当	◎
ヘッドランプ	◎	サングラス	△
温泉セット	◎	携帯電話	○
		百名山スタンプ帳	◎

<参加の注意点>

- ・料金に含まれるもの＝保険料・交通費・ガイド料・入浴料。
- ・含まれないもの＝昼食(お弁当)・行動食・個人の装備など。
- ・参加料は1週間前までにお願いします。
- ・キャンセルにつきましては、3日前から参加費の50%がかかります。当日キャンセルは返却いたしませんのでご了承ください。
- ・滑りやすい登山道が続きますのでストックがあると便利です
- ・蒸し暑い時期ですので水分は多めにとり、暑さ対策や紫外線対策をおねがいします
- ・前日の天気予報で降水確率が50%を超える時は中止の可能性があります。中止の時は必ずこちらから連絡します。

